



スマートフォンと子育て

先日病院のポスターに“スマホに子守をさせないで”という文字を見ました。以前は“テレビに子守りをさせないで”でしたが、時代は変わりましたね。私も電車の中で小さい子どもにスマートフォンを持たせている親子を見かけます。今は色々なアプリが出ているようで、「これで子どもを泣き止ませられる」というものもあるようです。皆さんは、子どもとスマートフォンとの付き合い方、どうお考えになりますか？

泣いたり、ぐずっている子にスマートフォンで何かをみせると、泣き止むかもしれません。しかし、それは光であったり、音であったりの刺激に興味をひかれているだけです。本来は、お母さんが抱っこをしてあげ気持ちを落ち着かせてあげることが大切だと思います。人との関わりの心地よさから安心感は、生まれてきます。そして、お母さんが「何で泣いているのだろう？」「こうしてみようかな」と考え関わってあげることが大切だと思います。そうすることで、お母さんとの信頼関係ができ、人と関わることの楽しさや心地よさを知っていきます。

また、一方的な刺激の中から、コミュニケーションは生まれてきません。いつも受身の状態にあると、自分から働きかけるということができなくなってしまいます。電車などの公共機関の中などで、ぐずることがありますよね。そんな時は、お子さんの好きな歌を一つ歌ってあげたり、サロンで覚えたわらべうたを一つやってみて下さい。スマートフォンから流れてくるものより、大好きなお母さんに関わってもらったほうが子どもは嬉しいですよ。

